



津幡南中だより

津幡町立津幡南中学校

校長 田中 宏志 TEL288-7420

令和8年3月4日(水) NO.11

校訓

☆燃えるような情熱

☆ひたむきな純粋さ

☆たゆみない向上心



「有終の美を飾る」

校長 田中 宏志

令和7年度も残すところあと1か月となりました。そこで、3月を充実したものとするために、津幡南中学校の「有終の美を飾る」とは何かについて、みなさんと考えていきたいと思えます。

「有終の美」の由来は少し難しいのですが、中国最古の詩集『詩経』である「初め有らざるなし、よく終わりあるはすくなし」の詩にあるとする説が有力とされています。この詩には「ものごとには必ず始まりがあるが、終わりをうまく迎えられることは少ない」という意味があります。このことから転じ、「最後までやり遂げられるのはすばらしいことである」とされ、そこに「美」という言葉を加えて「有終の美」という表現が生まれたと考えられています。終わりと聞くとネガティブなイメージが持たれることもありますが、「有終の美」はポジティブな意味合いで用いられることが多いです。この由来のとおり、「有終の美」とは、単に輝かしい結果を出すことだけではありません。最後まで手を抜かず、自分なりに納得のいく締めくくりをするということなのです。

4月にお話した通り、みなさんは今、「自分探しの旅」をしている途中です。だからこそ、自分の思い描いた夢や目標を叶えるために、まずは、この令和7年度をやり遂げてほしいと考えています。1・2年生であれば、次の学年に向けて、この1か月を、最後まで気を抜かず一生懸命に何事にも取り組むことです。3年生はこの津幡南中学校の生徒として、あるいは義務教育9年間の締めくくりとして、今日を入れて約10日間を、大事に丁寧に気持ちを入れて過ごすことです。いずれにしても、自分の中で連続する人生に一定の区切りをつけて、自分なりに納得のいく締めくくりをすることです。「終わりよければ全て良し」の言葉があるように、これまでの過程で紆余曲折、様々な良いことがあれば、問題もあったかもしれませんが、それら全てを含んでより良い締めくくりができるように、最後まで気を引き締めていきましょう。最後に、先生は津幡南中学校のみなさんの絆がもっと強くなればよいなと思い、今年度もいろいろな取り組みを行ってきました。みなさんが、その思いにしっかりと応えてくれていることを本当にうれしく思っています。普段の授業や学校生活、行事で中学1年生から3年生が協力して取り組んでいる姿を見ると、素敵な学校になってきたなと感じることができました。この3月という月を、津幡南中学校らしさを大切に、有終の美を飾ってほしいと願っています。

■■■ 後期生徒会の皆さん、お疲れ様でした ■■■

後期生徒会の皆さんは、前期の生徒会役員に負けないくらい「より良い南中づくり」について真剣に考え、学校放送や各種行事に取り組んできました。皆さんの思いは、来年度、前期生徒会の皆さんが引き継いでくれると思います。本当にお疲れ様でした。

【後期生徒会役員の方々の皆さん】 14名(執行部+各委員長)

会長：赤坂 悠真	副会長：吉野 湧太	副会長：貝原 歩華	書記：平野 凌
書記：岸本 菜瑚	広報：早川 透生	広報：武藏川 怜依	
文化：伊藤 遙希	生活：和沢 彩花	保健：桶本 彩心	給食：山田 照
体育：高井 颯希	美化：坂田 瑛斗	図書：村田 もも	

★生徒指導より★

【3月の生活目標】

1年のまとめとともに、新学年に向けての心構えを持って生活しよう。

<できたこと”も”認める>

1年間の振りや反省をすると、
できなかったことや改善点を取り上げる人が多いように思います。
ですが、できたことを認めることも大切です。



自分ができたこと、頑張ったことが自信になります。

なぜそれがうまくいったのかを考えることで、次にも生かすことができます。

勉強や行事はもちろん、学校生活でみなさんの素敵な姿をたくさん見ることができました。
今年度を“自信”に、来年度さらにいい自分になれるよう、頑張っていきたいですね。

★学習指導より★

◇3月の学習目標◇

一年間の学習の締めくくりをしよう

◎ あいさつ・発言の声を大きく ◎ 積極的に挙手・発言 ◎ わからないところを重点学習

☆自分の成果を整理して、来年度のさらなる成長につなげよう！

今年度も残すところあと1か月となりました。今年度のことを今一度振り返り、年度初めにたてた目標を再確認しましょう。今年1年間のできるようになったことや来年度もう少し頑張りたいことなど、自分の成果を整理して、来年度のさらなる成長につなげていきましょう！学年目標をもとに以下で整理します。

【1年生】

「努力」「挑戦」「考動」の三つをこれからの学習でも意識していきましょう。
2年生では、より実践的に生かしながら学習していきましょう。

【2年生】

主体的で深い学びをするために、友達の意見を聞いて、自分の考えと比較するなどレベルの高い学習に挑戦してきました。

来年はさらにステップアップして「高め合う」ことを意識しましょう。授業では、たがいの意見を認め合い、良い雰囲気を作っていく、受験に向けて集団力を高めていきましょう。講座学習などを通じて、こつこつと受験を戦う力を備えよう！

【3年生】

もうすぐ公立高校一般入試です。ここまで、いろんなことを我慢して受験勉強に励んできたことでしょう。ラストスパートの挑戦です。そして、ここで挑戦は終わりません。高校入学後も、節度のある生活、家庭学習習慣を継続していきましょう！